



行發日九十二月七... (Publication details)

筆記一科目はどろろ!

受験生の父兄が思へる
赤井 嶽男

中學入學後に於ける國語算術の不成績が入學考査の國史一科目に起因するにせよ、國民の修養として重要な科目たる國語や算術の習得の不十分なるものが小學から送り出され、之が基礎となる。更に比較的國史を得意とする兒童のみならず、今後全國的問題を解決し、國語や算術に長けた者のみが失敗したし、たのみの見事に失墜した。この種の見事に失墜した中等學校はその門戸を閉鎖してしまふに至つてしまふ。健康は勿論、實に必要なものであるが、教育の全部ではない。健康にして智徳を備へると云ふことが大切なものである。

庭風呂

島田 忠夫
雨のやうだな
桑ばかり
夜かさが
わたるおと
雲のやうだな
すわちよ鳴く
庭をたして
山の月
田草とりして
かゆい青
庭のお風呂で

平岡俳會

七月旬會
『早』
千割れ田に蝶ころがる夏ひでり
喘へぎつ、恨みつ、早の鐘を打つ
馬も人も喘へぎ早の鐘を打つ
唐黍の赤き穂は早かな
花咲きしま、早の鐘の早枯れ

儒教の忠と日

渡邊 松久
例へば太平記の中で見受ける有名な楠公父子訣別の... 一言に留れば、我庭誠に違ふ事なれ。一族若輩の一人も死して... あらん程は、金剛山の邊に命を失はせられて、世に絶えぬ。此の忠、此の忠、此の忠。

天気豫報

今晩は南東の風、露雨模様。明日は南東の風、時々晴。

寄情清昇

珠雲 小野野平
如何の月夜多
翻覆毎見地
一顧融然解紛去
萬人頌且謳歌

妖刀流轉

邑井 貞吉演
悪漢の悪計(四)
斎藤茂十郎が立廻り、た後へ、入道に喜所口の方から訊ねて参りました。二人連れ、御免下さいまし。私は白子の任の與四郎の身寄りの者で御座います。且、新橋にお目にかかると、何ひましたか。女中が斯うと取次いたから、新左衛門與四郎の身寄りと聞いてお通し申せ、病床此方へお通し申せ、病床ながら對面いたしました。新橋者は中川新左衛門、重傷故に儘に免じて貰ひ度い、わざと見舞に來て下されなき存じます。



和どの我が家へ歸ると、そこ云つちや出来ぬわが、照へ丁度訪れて来たのが、娘のい事なら殺しの手傳ひで三九郎で、美濃に居た時分もイヤと云はねえ。何と言やアがる、見舞から心易い仲だ、その頃は、大變な奴が有る。今では故郷へ歸つて相當な、娘の何の程大變な仕事と怒鳴つた、これぞ向壁、娘の何の程大變な仕事と怒鳴つた、これぞ向壁、娘の何の程大變な仕事と怒鳴つた、これぞ向壁、娘の何の程大變な仕事と怒鳴つた、これぞ向壁...

根本醫院

婦人科専門
平市南町五二
根本 貞次郎
根本 貞雄
電話三四番
(入院随時)

金融無盡

簡易貯蓄
趣味貯蓄
出帳所縣内各町

互融會事業近况

電話五五五番
石城中小商工互融會
事務所 福島縣平市植田小路一丁目
電話五五五番

福島縣立代用精神病院

郡山脳病院
郡山市外大槻村針生
電話九二五番
入院随時 院長 金 森 五郎

高島屋

男女學生夏服
新柄 背廣
高島屋
平市二丁目
電話三八六番

吉田眼科醫院

吉田 久雄
平市紺屋町 電話六八番

重田眼科

眼科一般
重田景治
平市田町一番地

平屋賣店

靈峰羊羹 金十銭
柿羊羹、のり羊羹、
沼ノ内辨天羊羹。
御旅のお出入には好個のお土産です。
小賣御希望の方お申下ささい。
小川 輝前
製造費五元

片寄製作店

片寄 小淵太
電話四八四番

和洋家具

和洋家具
制作販賣
平市五丁目四
電話五五五番

山崎合名會社

味噌醬油
たひら正宗
山崎合名會社
電話(本店)二七番

中谷各種レール鐵管

礦山用機械器具類
製鐵原料問屋
二大製鐵會社特約店
海軍工廠御用達
銅鐵 井尻七三郎商店
福島縣平市鍛冶町十一
電話五二二番
御買上品精々御安く納品致します
御拂下品は精々御高値に買受ます

